

ご長寿おめでとうございます



橋原文江さんと山本芳子さん、小足雅子さんが1月に100歳の誕生日を迎えられ、川地憲元町長から長寿のお祝い状とお祝い金が贈呈されました。

橋原さんは、おだやかな人柄で会話が好きで誰とでも仲良くお話ししているそうです。山本さんは、字を書くことや塗り絵が得意で、100歳になった今でも濃淡をつけて綺麗に塗り絵をしているとのことでした。小足さんは、編み物や裁縫が好きで施設の人たちと毎日楽しく過ごしているそうです。

3人とも、好き嫌いなくなんでも食べることが長寿の秘訣なのだと笑顔で話してくれました。

力をあわせてとにかく1勝！



第47回東海U12バスケットボール大会へ出場する養老ミニバスケット少年団所属の長堀晴瑠選手、高橋優綾選手、杉本真彩選手、村瀬日咲選手、中村笑理選手が2月6日(木)に川地憲元町長を訪問しました。

選手たちは「これまで岐阜県のチームは東海大会でいい成績を残せていませんが、とにかく1勝することを目標に臨みたいです。バスケットをやっていて良かったと思えるような大会にしたいです」「東海大会は強豪ばかりで、前回は1勝もできませんでした。今回は点を取って勝ちに行きたいです」「初めて臨む大きな舞台ですが、チームに貢献できるようにプレーしたいです」と闘志を燃やしていました。

あたたかい寄附をいただきました

2月5日(水)に岐阜金華ライオンズクラブより防災カードゲーム「避難所サバイバル」を町内小学校に対し、寄附していただきました。この「避難所サバイバル」は、避難所生活に必要な知識を学べるカードゲームです。授業などで活用し、児童たちの防災意識の向上に役立てさせていただきます。

1月30日(木)に謡曲クラブ 掬泉会より100,000円を寄附していただきました。いただいた寄附金は、文化事業の振興・発展のために有効に活用します。